

被保険者(本人)・被扶養者(家族)向け

乳がん・子宮がん検診補助

今年度末日 3 月 31 日時点の年齢



35 歳～75 歳

★健保の人間ドックのオプションで早期発見・治療に役立てよう！

乳がん・子宮頸がんは日本女性のがんの中で罹患する人が多く、死亡原因の上位に位置するがんです。子宮頸がんについては、近年若年層に増加傾向があります。

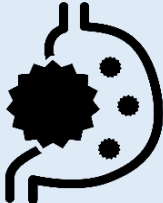
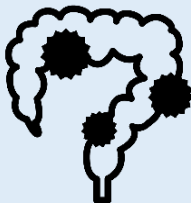
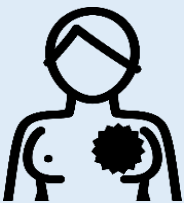
どの場合も早期では自覚症状がなく、「私は健康だから」「時間がない」「面倒だから」という理由で検診をしない人がいます。

健保の人間ドックを受け、オプションでこれら検診の受診を勧めます。

がんは早期発見・早期治療すれば、治療の負担も軽く治療しながら働くこともできます。健保の人間ドックを習慣化し毎年受診に心がけましょう。

★人間ドックでなにが分かるの？

厚労省が推奨する日本 5 大がん検診

肺がん	胃がん	大腸がん	乳がん	子宮頸がん
				
胸部 X 線 40 歳以上 1 回/1 年	胃部 X 線 40 歳以上 1 回/1 年	便潜血 40 歳以上 1 回/1 年	マンモグラフィー 40 歳以上 1 回/2 年	頸部細胞診 20 歳以上 1 回/2 年

※胃カメラは 1 回 2 年

名鉄健保は毎年人間ドック受診を補助しています

名鉄健保 乳がん検診
子宮がん検診補助事業の概要です



対象者

名鉄健保加入の 35 歳～75 歳の組合員 (年度末日3月31日時点の年齢)
健保の人間ドックオプションとして受診する場合のみ

期間

4 月 1 日～ 3 月 31 日の 1 年間
※検診の補助対象・補助内容は、この年度のみ有効です。

医療機関

- 名鉄病院
- 名鉄健保が指定した医療機関 (別紙：人間ドック指定医療機関一覧表)

料 金

その年度内で 1 回限り、乳がん検診、子宮がん検診のオプション費用の一部または全額を健保が補助します

乳がん検診

受診する 医療機関	名鉄病院	名鉄病院以外の医療機関 名鉄健保の指定医療機関
補助内容 および 利用者負担金	無料 ※マンモグラフィー検査 エコー検査 のどちらか をお選びください	検査にかかった費用の うち 5,000 円までを 健保が補助します
	複合検査(マンモ+エコー)の場合は、 利用者負担金 3,000 円を お支払いください (複合検査費用 11,000 円のうち、 健保が 8,000 円を健補助します)	

子宮がん検診

受診する 医療機関	名鉄病院	名鉄病院以外の医療機関 名鉄健保の指定医療機関
補助内容	無料 ※子宮頸がん (細胞診)、 頸部エコー検査になります	頸部細胞診について 検査にかかった費用の うち 5,000 円までを 健保が補助します



乳がん検診・子宮がん検診 受診のながれ です

申し込み



ドックを受診したい医療機関に申し込んで
受診する日を決め、オプションで乳がん検
診／子宮がん検診をプラスします

乳がん検診／子宮がん検診は、人間ドック
のオプションとしての受診になります。



注意：「会社経由で申し込み」の会社の方は、会社の
総務担当者に連絡のうえ、指示に従ってください。



申込内容を健保にお知らせ下さい。記入
用の『人間ドック受診申込書』は下記か
らダウンロードできます。

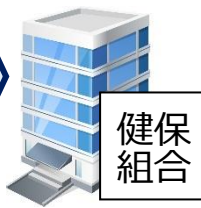


受診の流れ

名鉄病院以外の医療機関 で受診の場合



受診前にドックの利用
者負担金を健保に
お支払ください。



乳がん検診／子宮がん検
診の費用は、受診当日に
医療機関で払います



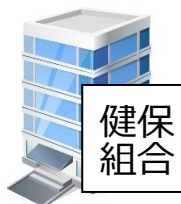
医療機関でドックを
受診します。



乳がん検診・子宮がん検診の費用
を、この場で費用をいったん全額
をお支払ください。



乳がん検診・子宮がん
検診補助申請書と領収
書を健保にお送りく
ださい。会社経由で補助
額をお戻しします。



検査結果が
送られて
きます。



名鉄病院で受診の場合



名鉄病院で
ドックを
受診します。



ドックの利用者負担金
は受診当日に名鉄病院
でお支払ください。
※乳がん検診、子宮が
ん検診は無料です



検査結果が
送られて
きます。





注意していただきたいこと

① 手続きの方法を事前にご確認ください

手続きや受診方法は、お勤めの会社によって異なることがあります。事前に、各会社の衛生管理・健康管理室・総務・庶務担当者などにご確認ください。

② 人間ドックのオプション検査のみ補助対象です

乳がん検診・子宮がん検診は健保の人間ドックのオプション検査としてお申し込みいただきます。乳がん検診、子宮がん検診のみの検査は補助対象となりません（全額自己負担となります）。

③ お申し込みはお早めに

医療機関によっては、希望者が多くて申し込みをしてもすぐに受診できないことがあります。人間ドックの乳がん検診・子宮がん検診オプションは、検査機器が少ないこともあって“待ち”が長くなる傾向があります。申し込み時期によっては予約がいっぱいでその年度での受診ができないこともあります。乳がん検診・子宮がん検診の補助内容は年度ごとに決まりますので、翌年度では補助内容が変わる可能性があります。受診の予定が決まりましたら、医療機関に早めに申し込んでください。

④ 名鉄健保の指定医療機関で受診してください

名鉄病院または名鉄健保の指定医療機関（別紙：人間ドック指定医療機関一覧表）で受診してください。他の医療機関で人間ドックと乳がん検診、子宮がん検診を受診した場合は補助の対象となりません。全額自己負担となります。

⑤ 健診結果について

- ◆健診結果は、医療機関から健保組合にも通知されます。
- ◆申し込み時にお預かりした個人情報と健診結果は、名古屋鉄道健康保険組合個人情報保護管理規程に従って、厳重に保管・管理いたします。
- ◆健診結果や医療機関の利用状況の情報は、各会社との保健事業実施において共有します。
- ◆健診結果や医療機関の利用状況の情報は、保健事業以外の目的では使用いたしません。
- ◆健診結果について、健保組合から受診者に対してお手紙をお送りする場合があります。
- ◆健診結果において「要精密検査」の診断がある場合は、必ず医療機関を受診して医師の指示に従ってください。精密検査を受診しない場合や治療をしない場合は、健診費用を全額負担していただくか、次年度から当補助制度が受けられなくなる場合があります。